

コインランドリーの大型洗濯乾燥機で

寝具を定期的に洗おう

～5月28日はコインランドリーの日～

一般社団法人 日本コインランドリー連合会(東京都文京区、理事長 宮澤敏文)は、5月28日の「コインランドリーの日」に合わせて、コインランドリーの大型洗濯乾燥機による定期的な寝具類の洗濯を推奨しています。

■ふとんに潜むさまざまな汚れの除去は除菌スプレー、天日干しだけでは対処できない

人生の約3分の1は、眠って過ごす時間だと言われています。それほど長い時間を共にする「ふとん」は、実は毎日少しずつ汗や皮脂、ほこりを吸い込んでいます。人は一晩でコップ1杯ほどの汗をかかともいわれ、見た目がきれいでも、ふとんの中には汗がたまりやすいのです。

そのまま使い続けると、においやダニ、カビの原因になることもあります。だからこそ、定期的にふとんを洗うことが大切です。

また、時々天日干しをされる家庭もありますが、ふとん表面のほこりは除去できても、ふとん内部の汗、皮脂、ダニは除去することはできません。最近、市販の除菌スプレーを吹き付けることで、清潔感を訴求するTVコマーシャルもありますが、根本解決には、ふとん丸洗い+高温乾燥が効果的です。

最近、大型のコイン洗濯乾燥機を設置したコインランドリーが増えてきました。連合会では、寝具の定期的な洗濯を薦めています。

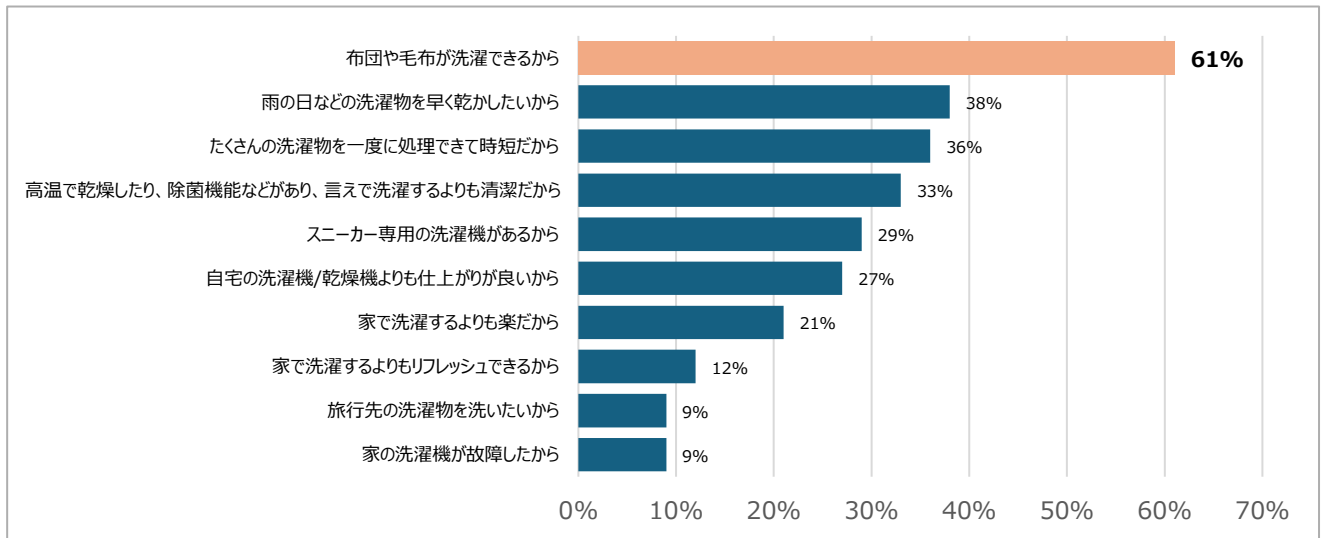
■ふとんにひそむダニは、天日干しでは死なない。ガス乾燥機で30分以上の乾燥が目安。

多くのふとんに潜むダニは、専門家によると、「ヒョウダニ」で人のフケや垢を餌にし、高温多湿(20～30℃、湿度60～80%)な環境で繁殖します。ダニはアレルギーの原因となり、中心部50℃以上の熱で死滅するため、クリーニングやコインランドリーでの丸洗い+高温乾燥が有効です。店舗によっては、ふとん専用のコースがあるので、そちらをご利用ください。

■コインランドリーを利用する理由の一番は「ふとんや毛布が洗濯できるから」

昨年、連合会が実施したコインランドリーに関するアンケートの中で、コインランドリーを利用する理由で「ふとんや毛布が洗濯できるから」を上げた回答者が61%を占めました。

コインランドリーの利用者には常識となりつつある布団洗濯ですが、未だコインランドリーを利用されていない方にも一度、ふとん洗いを試していただきたい。また、花粉が飛来する時期、洗濯物の乾燥に困っているご家庭も、コインランドリーの乾燥機をお試しください。洗濯物に花粉が付着しないので、花粉症の症状の軽減が期待できます。



日本コインランドリー連合会 調査 回答比率(複数回答)[n=2181(利用歴なしの回答者を除く)]

■寝具の洗う頻度について

寝具品目	洗う頻度(推奨)
敷きふとん	年に1回
掛けふとん	年に3回
毛布/タオルケット/肌掛けふとん/ベットマット	月に2回(シーズン)
敷きふとんカバー/掛けふとんカバー	週に1回
まくらカバー	週に2回

(注)すべてのふとんが洗えるわけではありません。またすべてのコインランドリー店で洗えるとは限りません。素材によっては洗えないものがあります。洗濯表示を確認の上、店内の表示にしたがってください。

5月28日「コインランドリーの日」について

5月28日は「コインランドリーの日」です。この日に選定したのは、クリーニング店と同性能の洗濯機と高温の乾燥機により、衣類も布団もふわふわになることから「コ(5)インランドリーで、ふわ(28)ふわ」の語呂合わせで記念日に決定しました。一般社団法人日本記念日協会に登録申請を行い、2024年2月14日に登録が認められました。

一般社団法人 日本コインランドリー連合会について

全国に2万5千店舗以上あり、世の中に不可欠なサービスであるコインランドリーの業界発展と、利用率の向上を目的として、2021年11月に設立されました。当法人では今後も、コインランドリーの利便性を広く周知し、コインランドリー業界の健全で持続的な発展とコインランドリー文化の地位向上を目指してまいります。

【法人概要】

法人名：一般社団法人 日本コインランドリー連合会

代表者：理事長 宮澤 敏文

所在地：〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目20番15号

TEL：03-3811-5711

FAX：050-3488-6907

設立：2021年11月26日

HP：<https://jca2021.or.jp>

〈本件に関する取材等のお問い合わせ先〉

一般社団法人 日本コインランドリー連合会 事務局 高橋、井筒

E-mail：coinlaundry@jca2021.or.jp

FAX：050-3488-6907
